



高橋伸夫先生近影

高橋伸夫先生略歴・著作目録

略 歴

1939年9月24日	東京都台東区に生まれる
1958年3月	東京教育大学付属高等学校卒業
1960年4月	東京教育大学理学部地理学専攻入学
1964年3月	同上卒業
1964年4月	東京教育大学付属高等学校教諭
1965年3月	同上退職
1965年4月	東京教育大学大学院理学研究科修士課程地理学専攻入学
1967年3月	同上修了
1967年4月	東京教育大学大学院理学研究科博士課程地理学専攻入学
1969年3月	同上退学
1969年4月	東京教育大学助手 理学部
1970年10月	フランス・パリ第I大学地理学研究所博士課程入学
1972年6月	同上修了（パリ第I大学地理学博士取得）
1974年4月	筑波大学講師 地球科学系
1979年3月	筑波大学助教授 地球科学系
1990年2月	筑波大学教授 地球科学系、現在に至る
1994年4月	筑波大学大学院博士課程 地球科学研究科長（併任期間96年3月まで）
1996年4月	筑波大学地球科学系長（併任期間98年3月まで）

現在までに勤めた非常勤講師

お茶の水女子大学文教育学部	茨城大学教育学部・人文学部
広島大学文学部	埼玉大学教養学部
日本大学商学部	法政大学文学部大学院
東京都立大学理学部	パリ第7大学
秋田大学教育学部	岡山大学文学部
千葉大学教養部・教育学部	東北大学理学部
東京都立教育研究所	つくば国際大学

著作目録

1. 著書

- 1) 『世界の大都市 (上)』(共編;高野史男,山本正三,正井泰夫,太田 勇,高橋伸夫). 1979年,大明堂,233頁.
- 2) 『世界の大都市 (下)』(共編;高野史男,山本正三,正井泰夫,太田 勇,高橋伸夫). 1979年,大明堂,234頁.
- 3) 『フランスの都市』(単著). 1981年,二宮書店,141頁.
- 4) 『金融の地域構造』(単著). 1983年,大明堂,182頁.
- 5) 『都市地理学入門』(共著;高橋伸夫,菅野峰明,永野征男). 1984年,原書房,197頁.
- 6) 『フランスの都市 改訂版』(単著). 1987年,二宮書店,147頁.
- 7) 『地理学講座1 地理学への招待』(共編;中村和郎,高橋伸夫). 1988年,古今書院,196頁.
- 8) 『日本の地理』(共著;高橋伸夫他). 1988年,朝日ジュニアブック,204頁.
- 9) 『地理学講座6 実践と応用』(共編;高橋伸夫,溝尾良隆). 1989年,古今書院,213頁.
- 10) 『都市地理学入門 改訂・増補版』(共著;高橋伸夫,菅野峰明,永野征男). 1989年,原書房,219頁.
- 11) 『日本の生活空間』(編著). 1990年,古今書院,259頁.
- 12) 『世界地図を読む 一図説世界地理一』(共著;高橋伸夫,山下脩二,菅野峰明,手塚 章,山下清海). 1993年,大明堂,209頁.
- 13) 『ラテンアメリカの巨大都市—第三世界の現代文明—』(共著;山田睦男,細野昭雄,高橋伸夫,中川文雄). 1994年,二宮書店,327頁.
- 14) 『日本の三大都市圏—その変容と将来像—』(共編著;高橋伸夫,谷内 達). 1994年,古今書院,242頁.
- 15) 『文化地理学入門』(共著;高橋伸夫,田林 明,小野寺淳,中川 正). 1995年,東洋書林,222頁.
- 16) 『ジオグラフィー入門—地理学で見る日本と世界—』(共編;高橋伸夫,谷内 達,阿部和俊,佐藤哲夫). 1996年,古今書院,141頁.
- 17) 『地図で知るヨーロッパ』—平凡社 エリアアトラス—(高橋伸夫編). 1996年,平凡社,353頁.
- 18) 『日本地名大百科 ランドジャポニカ』(監修;浮田典良,中村和郎,高橋伸夫). 1996年,小学館,1327頁.
- 19) 『新しい都市地理学』(共著;高橋伸夫,菅野峰明,村山祐司,伊藤 悟). 1997年,東洋書林,237頁.
- 20) 『ふるさとの暮らし,日本のまちとむら9 大都会の暮らし』(単著). 1997年,小峰書店,55頁.
- 21) 『最新版日本の地理』(共著;高橋伸夫,鳥海 公,船津政裕,田代 博). 1997年,朝日新聞社,203頁.
- 22) 『パリ大都市圏—その構造と変容—』(共著;高橋伸夫,手塚 章,ジャン＝ロベール・ピット). 1998年,東洋書林,294頁.
- 23) 『この一冊で世界の地理がわかる』(共著;高橋伸夫,赤松輝夫,矢島舜肇,井田仁康). 1998年,三笠書房,364頁.
- 24) 『日本地名百科事典』—コンパクト版—(監修;浮田典良・中村和郎・高橋伸夫). 1998年,小学館,1465頁.
- 25) 『世界の地理』(朝日ジュニアブック)(共著;高橋伸夫,菅野峰明,山下清海,手塚 章,矢島舜肇). 2000年,朝日新聞社,203頁.
- 26) 『日本地名地図館』(監修;浮田典良,中村和郎,高橋伸夫). 2002年,小学館,591頁.
- 27) 『フランスの地方大都市—リール・リヨン・トゥールーズ—』(共編著;高橋伸夫,手塚 章,村山祐司,ジャン＝ロベール・ピット). 2003年,古今書院,265頁.

28) 『21世紀の人文地理学』(高橋伸夫編). 2003年, 古今書院.

2. 訳書・訳文

- 1) 訳文 地理学の現状について (Ph.パンシュメル著, 高橋伸夫訳). 1975年, 地理, **20-2**, 7-12.
- 2) 訳書『地理空間』(O.ドルフェス著, 山本正三, 高橋伸夫共訳). 1975年, 白水社, 120頁.
- 3) 訳書『フランス その国土と人々』(Y.ラコスト他著, 高橋伸夫訳). 1977年, 帝国書院, 264頁.
- 4) 訳文 地理学の空間概念について (Ph.パンシュメル著, 高橋伸夫, 手塚 章共訳). 1979年, 地理, **24-3**.
- 5) 訳文 東アジアにおけるニュータウン —日本・韓国・ホンコンの事例を比較して— (J.ドゥニ著, 高橋伸夫訳). 1980年, 地理月報, **80**, 1-4.
- 6) 訳書『大むかしの人びと』世界のジュニア・サイエンス 5 (単訳著). 1983年, 岩崎書店, 64頁.
- 7) 訳書『世界の人びとのくらし』世界のジュニア・サイエンス 6 (単訳著). 1983年, 岩崎書店, 64頁.
- 8) 訳書『はたらく人びと』世界のジュニア・サイエンス 7 (単訳著). 1983年, 岩崎書店, 64頁.
- 9) 訳書『新しい地理学』(P.クラヴァル著, 山本正三, 高橋伸夫, 手塚 章共訳). 1984年, 白水社, 156頁.
- 10) 訳書『空港のすべて』(単訳著). 1985年, 岩崎書店, 32頁.
- 11) 訳書『ヒトの祖先をさぐる』(単訳著). 1985年, 岩崎書店, 32頁.
- 12) 訳文 美食の地理学について (J.-R. ピット著, 高橋伸夫訳). 1992年, 人文地理学研究, **16**, 183-190.
- 13) 訳書『アメリカ合衆国 テーマ別地図』(R.ドイル著, 高橋伸夫, 田林 明監訳). 1995年, 東洋書林, 257頁.
- 14) 訳書『現代アメリカ社会地図』(A.C.アンドリュース, J.W.フォンセンカ共著, 高橋伸夫, 菅野峰明, 田林明 監訳). 1997年, 東洋書林, 302頁.
- 15) 訳書『フランス文化と風景 上巻』(J.-R. ピット著, 高橋伸夫, 手塚 章 共訳). 1998年, 東洋書林, 264頁.
- 16) 訳書『フランス文化と風景 下巻』(J.-R. ピット著, 手塚 章, 高橋伸夫 共訳). 1997年, 東洋書林, 256頁.

3. 学術論文

- 1) 大都市圏における市街化農業の生態 (共著; 尾留川正平, 山本正三, 佐々木博, 金藤泰伸, 朝野洋一, 高橋伸夫, 斎藤 功). 1967年, 地学雑誌, **76-5**, 13-40.
- 2) 三島・沼津地区における工業化に伴う都市化の展開 (単著). 1968年, 地理学評論, **41-1**, 1-18.
- 3) わが国における農地転用からみた都市化の段階 (単著). 1969年, 地学雑誌, **78-6**, 25-36.
- 4) ブラジルにおける都市化 (共著; 高橋伸夫, 山本正三). 1970年, 東京教育大学地理学研究報告, **14**, 183-199.
- 5) Industrialization and growth of manufacturing cities in Japan. (共著; Yoshio OKUDA, Isamu OTA, Shigeru YAMAMOTO and Nobuo TAKAHASHI). 1970, The Association of Japanese Geographers, Japanese Cities, 53-62.
- 6) Le progrès de l'urbanisation avec l'industrialisation dans le district Mishima-Numazu (単著). 1970, Science Report of Tokyo Kyoiku Daigaku, **10-99**, 211-236.
- 7) 日本の工業化段階と工業都市形成 (上) (共著; 太田 勇, 高橋伸夫, 山本 茂). 1970年, 経済地理学年報,

16-1, 1-29.

- 8) 日本の工業化段階と工業都市形成(下)(共著;太田 勇, 高橋伸夫, 山本 茂). 1970年, 経済地理学年報, 16-2, 1-23.
- 9) Industrialisation et création des villes industrielles au Japon. (単著). 1973, Science Reports of the Tokyo Kyoiku Daigaku, 11-110, 29-59.
- 10) Industrialisation et création des villes industrielles au Japon. 2^epartie (単著). 1973, Science Report of the Tokyo Kyoiku Daigaku, 11-111, 61-103.
- 11) 筑波研究学園都市地区における地域の変貌(共著;高橋伸夫, 石井英也). 1974年, 筑波研究学園都市付近の地球科学的研究(筑波大学地球科学系), 47-49.
- 12) わが国における都市化の空間的展開(共著;山本正三, 高橋伸夫, 石井英也). 1974年, 地図, 12-3, 26-31.
- 13) 南伊豆における沿岸集落の変貌(共著;尾留川正平, 山本正三, 高橋伸夫, 石井英也, 田林 明, 櫻井明久). 1974年, 地学雑誌, 83-4, 1-27.
- 14) 地方小都市の観光化に伴う都市化 — 伊豆 下田市の事例 — (共著;高橋伸夫, 菅野峰明, 小林浩二). 1974年, 東京教育大学地理学研究報告, 18, 119-152.
- 15) フランスにおける都市空間の変容(単著). 1975年, 日仏工業技術, 2-4, 29-36.
- 16) グルノーブル大都市圏における都市化(単著). 1975年, 東京教育大学地理学研究報告, 19, 31-43.
- 17) パリ大都市圏の都市化(単著). 1975年, 地図, 13-1, 1-8.
- 18) 菅平における高冷地の集落と土地利用の調査(共編;山本正三, 高橋伸夫, 石井英也, 田林 明). 1975年, 地理学調査報告(東京教育大学理学部地理学教室人文地理学研究室), 3, 123頁.
- 19) Développement spatial de l'urbanisation au Japon. (共著; Shozo YAMAMOTO, Nobuo TAKAHASHI and Hideya ISHII). 1975, Science Reports of the Tokyo Kyoiku Daigaku, 12-120, 253-266.
- 20) Développement de l'urbanisation du district de Shimizu (dans la préfecture de Shizuoka au Japon) (単著). 1976, Annual Reports, Institute of Geoscience, The University of Tsukuba, 2, 46-47.
- 21) 筑波研究学園都市とその周辺地域の変貌(共著;山本正三, 正井泰夫, 佐々木 博, 高橋伸夫, 石井英也, 赤羽孝之, 小林浩二). 1976年, 筑波の環境研究, 1, 88-102.
- 22) わが国における金融の地域構造(単著). 1976年, 山本正三編『巨大都市化に伴う都市生態の変容』, 80-93.
- 23) The change of the Tsukuba Academic New Town and its environs. (共著; S.YAMAMOTO, Y.MASAI, N.TAKAHASHI, H.ISHII, T.AKAHANE and K.KOBAYASHI) 1976, Annual Reports, Insitute of Geoscience, The University of Tsukuba, 2, 48-50.
- 24) 清水市域における都市化の展開(単著). 1977年, 地学雑誌, 86-4, 29-52.
- 25) 都市地理学の展望(1976年)(単著). 1977年, 人文地理, 29-3, 34-37.
- 26) 茨城県における中小金融機関による金融圏の構造(単著). 1977年, 人文地理学研究, 1, 133-148.
- 27) The Transformation of financial space in metropolitan areas. (単著). 1977, Annual Report of the Institute of Geoscience, The University of Tsukuba, 3, 49-51.
- 28) 最近10年間に於ける都市地理学研究の成果(単著). 1977年, 経済地理学会編『経済地理学の成果と課題』, 215-226.
- 29) 絶対的力を持つフランスの教育制度(単著). 1978年, 教育心理, 26-8, 31-33.
- 30) 沿岸集落の観光化 南伊豆町 湊(共著;高橋伸夫, 藤沢紘一, 小林浩二, 西脇保幸). 1978年, 尾留川正平, 山本正三 共編著『沿岸集落の生態』, 113-128.
- 31) 観光化に伴う都市化 下田市(共著;高橋伸夫, 菅野峰明, 小林浩二). 1978年, 尾留川正平, 山本正三 共編著『沿岸集落の生態』, 64-84.

- 32) 南伊豆における沿岸集落の変貌 (共著; 高橋伸夫, 尾留川正平, 山本正三, 石井英也, 田林 明, 櫻井明久). 1978年, 尾留川正平, 山本正三共編著『沿岸集落の生態』, 1-21.
- 33) Développement spatial de l'urbanisation au Japon et en France. (単著). 1978, Urban Growth in France and in Japon, 37-48.
- 34) わが国における中小金融機関による金融圏の構造 (単著). 1978年, 地理学評論, 51-1, 22-37.
- 35) 筑波研究学園都市における土地利用と土地所有の変化 (共著; 高橋伸夫, 石井英也, 赤羽孝之, 小林浩二). 1978年, 筑波の環境研究, 3, 20-25.
- 36) 筑波研究学園都市の土地区画整理事業区域における土地利用の変化 (共著; 高橋伸夫, 石井英也). 1978年, 筑波の環境研究, 3, 26-34.
- 37) 伊豆・湊地区における沿岸集落の観光化 (共著; 高橋伸夫, 藤沢絏一, 小林浩二・西脇保幸). 1978年, 人文地理学研究, 2, 69-93.
- 38) 浜松市における余暇圏の構造 (共著; 高橋伸夫, 高林清和). 1978年, 人文地理学研究, 2, 95-108.
- 39) 霞ヶ浦東岸地域における住民の生活行動圏 (共著; 高橋伸夫, 南 榮佑, 奥井正俊, 浅見良露, 高橋重雄). 1979年, 霞ヶ浦地域研究報告, 1, 93-135.
- 40) Formation de l'espace urbain avec la construction du combinat portuaire dans le district de Kashima. (単著). 1979, 人文地理学研究, 3, 73-84.
- 41) Quelques aspects de l'urbanisation au Japon. (単著). 1979, 人文地理学研究, 3, 85-93.
- 42) 都市化研究の展望と課題 (単著). 1979年, 『現代日本の都市化』, 古今書院, 1-15.
- 43) 東京における金融機関金融網の変容 (単著). 1979年, 地理学評論, 52-9, 502-518.
- 44) Le développement d'un combinat portuaire dans les régions sous-développées du Japon.-le cas du port de KASHIMA (Préfecture d'Ibaraki). (単著). 1979, Villes et ports, Paris, 251-258.
- 45) フランスにおける都市再開発の展開 (単著). 1980年, 人文地理学研究, 4, 51-76.
- 46) 出島村における住民の医療行動に関する空間分析 (共著; 高橋伸夫, 南 榮佑). 1980年, 霞ヶ浦地域研究報告, 2, 47-54.
- 47) 出島村における生活組織に関する地理学的研究 (共著; 高橋伸夫, 伊藤 悟, 杉野光明, 田上 顯, 斉藤一彰). 1980年, 霞ヶ浦地域研究報告, 2, 17-36.
- 48) 茨城県における中小金融機関による金融圏の構造 (単著). 1980年, 高野史男編著『都市形成の地理的基礎』大明堂, 394-409.
- 49) 資金の地域的蓄積と地域的流動 (単著). 1980年, 地域, 4, 104-108.
- 50) Le développement de l'urbanisation au Japon. (単著). 1980, L'Espace Géographique, 9-2, 105-119.
- 51) Thèmes et perspectives de la recherche en géographie urbaine au Japon. (共著; Nobuo Takahashi et Guichard-Anguis, Sylvie). 1980, Ann. Rep. Inst. Tsukuba, 6, 22-28.
- 52) フランスにおける都市空間のモザイク (単著). 1980年, 地域研究, 21-2, 1-15.
- 53) La structure spatiale et le système urbain à travers la fonction financière au Japon. (単著). 1981, Science Reports of the Institute of Geoscience, Section A, 2, 15-29.
- 54) 都市近郊農村の社会教育 (単著). 1981年, 地域, 6, 11-15.
- 55) フランスの都市システム (単著). 1981年, 人文地理学研究, 5, 1-15.
- 56) Understanding Japan. (高橋伸夫編). 1981, International Society for Educational Information. 83p.
- 57) 出島村における生活行動に関する地理学的研究 (共著; 高橋伸夫, 市南文一). 1981年, 霞ヶ浦地域研究報告, 3, 57-76.
- 58) ビルマの風土と生活 1. 知られざるビルマ (共著; 高橋伸夫, 永野征男). 1981年, 地理, 26-7, 102-107.

- 59) ビルマの風土と生活 2. 自然環境と都市環境 (共著; 高橋伸夫, 永野征男). 1981年, 地理, **26-8**, 100-105.
- 60) ビルマの風土と生活 3. ビルマ人の生活 (共著; 高橋伸夫, 永野征男). 1981年, 地理, **26-9**, 85-94.
- 61) 住民の医療行動に関する分析 —茨城県出島村の事例— (共著; 高橋伸夫, 南 榮佑). 1981年, 東北地理, **33-1**, 35-41.
- 62) 我が国における金融機能による都市システム (単著). 1981年, 田辺健一編『日本の都市の階層と都市システムの研究』, 74-89.
- 63) A new concept in building: Tsukuba Academic New Town (単著). 1981年, *Ekistics*, **48-289**, 302-306.
- 64) 金融網の地域的変容と資金の流動パターン —東京を事例として— (単著). 1982年, 協田武光編『産業の地域的分析—経済地理学の実例Ⅱ—』, 大明堂, 123-145.
- 65) 千葉県における漁業金融の地域構造 (単著). 1982年, 人文地理学研究, **6**, 237-267.
- 66) 出島村における生活行動に関する地理学的研究 (続報) (共著; 高橋伸夫, 市南文一, 伊藤 悟). 1982年, **4**, 53-62.
- 67) 出島村戸崎・大前部落における生活組織の地域性 (共著; 村山祐司, 根田克彦, 高橋伸夫). 1982年, 霞ヶ浦地域研究報告, **4**, 63-74.
- 68) パリ —その成長・機能・課題— (単著). 1982年, 地域, **11**, 38-44.
- 69) 国際化に直面した地方都市 (単著). 1981年, 『人と人口』(国土庁), **7-4**, 31-35.
- 70) 日本における金融機能による都市システム (単著). 1982年, 田辺健一編『日本都市システム—地理学的研究—』, 古今書院, 112-124.
- 71) フランスの野外巡検 (単著). 1982年, 地理, **27-8**, 34-38.
- 72) Evolution de la rénovation urbaine au Japon, l'exemple de Kanagawa. (with Yukio NAGANO and Sylvie, GUICHARD-ANGUIS). 1982, Bulletin de la Société Belge d'Etudes Géographiques, **1982-1**, 7-29.
- 73) A time-geographical study of daily movements in an agricultural region in Japan.-The case of Dejima village, Ibaraki Pref. (共著; Nobuo TAKAHASHI, Satoru ITOH, Fumikazu ICHIMINAMI). 1983, Science Report., Inst. Geosci., Univ. of Tsukuba. Sect. A, **4**, 155-168.
- 74) 茨城県における農業金融の地域構造 (単著). 1983年, 人文地理学研究, **7**, 207-230.
- 75) Structure de l'espace financier au Brésil. (with Nelson M. YOSHITAKE) 1983, Latin American Studies, **7**, 77-102.
- 76) 東村における生活組織と生活行動 (共著; 高橋伸夫, 伊藤 悟). 1983年, 地域調査報告, **5**, 37-52.
- 77) 首都圏外縁部における農村の地域生態 —茨城県出島村の事例— (共著; 山本正三, 高橋伸夫, 石井英也, 手塚 章). 1983年, 人文地理学研究, **7**, 53-94.
- 78) フランスのニュータウンの課題 (単著). 1983年, 地理, **28-9**, 25-34.
- 79) フランスにおける地理教育の動向と課題 (単著). 1984年, 明治図書出版, 町田 貞・篠原昭雄編『新社会科地理教育講座Ⅰ, 地理教育の基礎理論』, 129-138.
- 80) 銚田町中心市街地における人口移動に関する地理学的研究 (共著; 大関泰宏, 高橋伸夫). 1984年, 地域調査報告, **6**, 85-104.
- 81) 銚田町における住民の行動圏 (共著; 高橋伸夫, 井田仁康, A・サマルカンディ). 1984年, 地域調査報告, **6**, 105-117.
- 82) ブラジルにおける金融の地域構造 (共著; 高橋伸夫, ネルソン・ヨシカエ・マサタケ). 1984年, 人文地理学研究, **8**, 203-234.
- 83) Structuration dans l'aire métropolitaine de Tokyo. (単著). 1984, Cahiers du Centre de Recherches et d'Études sur Paris et l'Île-de-France, **9**, 78-86.
- 84) Structuralization of the Tokyo Metropolitan Region. (単著). 1985, Science Report, Inst., Geosci., Univ. Tsukuba, **6**, 29-46.

- 85) 茨城県八郷町における農業金融と農業経営の地域的展開 (共著; 高橋伸夫, 田上 顯, 菊地俊夫). 1985年, 人文地理研究, **9**, 145-180.
- 86) メキシコにおける金融空間の構造 (単著). 1985年, 細野昭雄, 高橋伸夫, 山田睦男, 松田紀之『メキシコの都市発展—都市首位性拡大の諸要因に関する学術的研究—』, 213頁, 79-121.
- 87) 鉾田町農村部における住民の生活行動圏 (共著; 高橋伸夫, 井田仁康, A・サマルカンディ). 1985年, 地域調査報告, **7**, 173-184.
- 88) 鉾田町における人口移動の諸形態—続報— (共著; 大関泰宏, 川口 洋, 高橋伸夫). 1985年, 地域調査報告, **7**, 155-172.
- 89) フランスの都市システム (単著). 1985年, 山口岳志編『世界の都市システム』(古今書院), 69-87.
- 90) 神栖町大野原地区における居住者と土地利用の変遷 (共著; 高橋伸夫, 尾藤章雄, 根田克彦, 季 増民, 山下宗利). 1986年, 地域調査報告, **8**, 1-21.
- 91) 金沢中心部における都心化の地理学的研究 (共著; 高橋伸夫, 矢ヶ崎典隆, 伊藤 悟, 山下宗利). 1986年, 人文地理研究, **10**, 107-150.
- 92) 茨城の地域性 (単著). 1987年, ニュー茨城, **19-1**, 44-45.
- 93) 金融の空間的ネットワーク (単著). 1987年, 統計, **3**, 25-29.
- 94) 首都圏の再構築と茨城の役割 (単著). 1987年, ニュー茨城, **19-5**, 4-11.
- 95) 茨城県新治村におけるコミュニケーション空間に関する地理学的研究 (共著; 高橋伸夫, 田上 顯, 齊藤一彰). 1987年, 人文地理学研究, **11**, 83-113.
- 96) パリの地下化 (単著). 1987年, 地理, **32-9**, 34-40.
- 97) 日本の生活空間にみられる時空間行動に関する一考察 (単著). 1987年, 人文地理, **39-4**, 1-24.
- 98) Regional characteristics of local government finance in Japan. (共著; Nobuo TAKAHASHI, Yoshiyasu IDA) 1987, Ann. Rep., Inst. Geosci., Univ. Tsukuba, **13**, 30-36.
- 99) 茨城県における都市システムの変容 (共著; 高橋伸夫・井田仁康). 1988年, 人文地理学研究, **12**, 61-87.
- 100) 茨城県波崎町波崎地区における住民の生活行動圏 (共著; 井田仁康, 山下宗利, 高橋伸夫). 1988年, 地域調査報告, **10**, 41-57.
- 101) ブラジルにおける地域間結合による地域構造の変容 (単著). 1988年, 『ブラジル南東部の都市発展』, 77-132.
- 102) 茨城県波崎町の生活形態の変容 (共著; 山本正三, 高橋伸夫, 石井英也, 田林 明, 宮崎 清). 1988年, 地域調査報告, **10**, 1-8.
- 103) 東京における国際金融都市化の進展 (単著). 1989年, 人文地理研究, **13**, 73-94.
- 104) Transformations dans l'aire métropolitaine de Tokyo. (単著). 1989, Georafische Aspects van Japan, 3-17.
- 105) A review of studies on Metropolitan Areas in Tokyo. (共著; Nobuo TAKAHASHI, Mineaki KANNO). 1988, Geographical Review of Japan, **61-1**, 111-119.
- 106) 東京—日本・世界の資金を吸収する極— (単著). 1990年, 澤田 清編『地理学と社会』, 116-121.
- 107) アルゼンチンにおける都市システム特性 (単著). 1990年, 人文地理学研究, **14**, 41-80.
- 108) 水海道市における商業の地域構造 (共著; 高橋伸夫, 平 篤志, 橋本雄一, 松村公明). 1990年, 地域調査報告, **12**, 187-214.
- 109) 都市化の指標に関する検討 (単著). 1990年, 西沢利栄編『都市化の進展に伴う都市の変化に関する研究』, 17-37.
- 110) Recent trends in the activities of financial institutions of Tokyo. (単著). 1990, Geographical Review of Japan. (Ser.B), **63-1**, 25-33.
- 111) 日立地域における生活空間の構造 (3) —都市中心部の事例— (共著; 高橋伸夫, 山本一彦). 1990年, 地

域研究, 31-1, 38-55.

- 112) フランスにおける外国人の特性 (単著). 1990年, 東京都職員研修所編『東京集中の長期的展望に関する調査』, 121-143.
- 113) Transformations dans l'aire métropolitaine de Tokyo. (単著). 1990, De Aardrijkskunde, 4, 313-327.
- 114) フランスにおける外国人に関する地理学的研究 (単著). 1991年, 人文地理学研究, 15, 41-62.
- 115) Tokyo: une ville qui absorbe de plus en plus le capital domestique et étranger. (単著). 1991, La grande ville en jeu du XXI siècle, Paris, hommage à Jean Bastié, 467-475.
- 116) 東京の金融機能からみた重要性 (単著). 1991年, 山本正三編著『首都圏の空間構造』, 118-124.
- 117) 首都圏外縁部農村における住民の受療行動—茨城県出島村の事例— (共著; 高橋伸夫・南 繁佑). 1991年, 『首都圏の空間構造』, 332-338.
- 118) The urban system in Argentina. (単著). 1990, Urbanization in Latin America: its characteristics and issues., 103-121.
- 119) パリー都市システムと都市空間システム (単著). 1991年, système, 19-23.
- 120) Essential du contenu et du mode d'élaboration des manuels scolaires de géographie au Japon. (単著). 1991, International Society for educational Information, 1-28.
- 121) 筑波研究学園都市の土地利用 (共著; 山本正三, 高橋伸夫, 中川 正, 橋本雄一, 鹿嶋 洋, 側島康子, 芳賀博文). 1992年, 地域調査報告, 14, 1-8.
- 122) つくば市における商業地域構造の変化 (共著; 高橋伸夫, 村山祐司, 松村公明, 吉村忠晴, 側島康子). 1992年, 地域調査報告, 14, 43-64.
- 123) フランスにおけるヴァカンスの地理学的研究 (単著). 1992年, 人文地理学研究, 16, 1-23.
- 124) 筑波研究学園都市における主婦の生活行動 —並木・上大角豆地区を事例として— (共著; 高橋伸夫, 中村理恵). 1993年, 人文地理学研究, 17, 131-187.
- 125) フランスにおける地域システムの変容 (単著). 1993年, 山田安彦教授退官記念論文集記念会編『転換期に立つ地域』, 古今書院, 301-306.
- 126) 石岡市中心部における都市空間の特性 (共著; 高橋伸夫・小野寺 淳・松村公明・船杉力修・芳賀博文). 1994年, 地域調査報告, 16, 1-23.
- 127) フランスにおけるイル・ド・フランス地域 (Ile-de-France) の地域特性と将来計画 (単著). 1994年, 人文地理学研究, 18, 207-242.
- 128) 茨城県における地方財政の空間構造 (共著; 高橋伸夫・橋本雄一・鹿嶋 洋). 1994年, 地理学評論, 67-5, 289-310.
- 129) パリ大都市圏におけるニュータウンの現状と将来—とくにエヴリー・ニュータウンの事例を中心に— (単著). 1995, 人文地理研究, 19, 63-96.
- 130) パリ大都市圏の後背農村における農場経営の変化 —ボース平野北東部エタンブ郡の事例— (共著; 菊地俊夫, 高橋伸夫, 櫻井明久, 手塚 章, 村山祐司). 1995年, 経済地理学年報, 41-3, 73-88.
- 131) 結城紬産地の地域的性格 (共著; 須山 聡, 鹿嶋 洋, 川瀬正樹, 河野敏弘, 平井 誠, 高橋伸夫). 1996, 地域調査報告, 18, 1-22.
- 132) 金融のネットワーク (単著). 1996年, 統計, 1996-3, 8-13.
- 133) 地方小都市における商業環境の地域的性格—茨城県十王町の事例— (共著; 高橋伸夫, 篠原秀一, 森本健弘, 松井圭介, 堤 純). 1996年, 人文地理研究, 20, 59-102.
- 134) La technopôlisation au Japon: Project et réalité. (共著; Nobuo TAKAHASHI, Hironobu ODA). 1996, Revue Belge de Géographie, 120, 93-98.
- 135) パリ市における居住空間の特質 (共著; 村山祐司, 高橋伸夫, 櫻井明久, 手塚 章, 菊地俊夫, 松村公明).

1997年, 人文地理学研究, **21**, 1-37.

- 136) 南伊豆下田における都市景観の構成 —新たなゲシュタルトをもとめて— (共著; 中川 正・高橋伸夫・須山 聡). 1997年, 人文地理学研究, **21**, 93-125.
- 137) パリ大都市圏とニュータウン (単著). 1997年, 地理, **42-10**, 41-49.
- 138) 金融と都市システム (単著). 1997年, 統計, **48-11**, 15-20.
- 139) 国際学術研究による海外地域調査の成果と課題 (単著). 1998年, 地誌研年報, **7**, 27-39.
- 140) 常陸太田市における生活環境の地域的特性 (共著; 伊藤徹哉, 杜 国慶, 日野敬仁, 佐藤大祐, 古川 顕, 湯田ミノリ, 松井圭介, 高橋伸夫). 1998年, 地域調査報告, **20**, 43-81.
- 141) Tokyo: un nœud dans le réseau mondial. (共著; Nobuo TAKAHASHI, Toshihide JOHCHI). 1998年, Nouveaux espaces et systèmes urbains., 167-172.
- 142) Structure et dynamisme d'un quartier dans le centre-ville de Tokyo. (共著; Akira TEZUKA, Nobuo TAKAHASHI, Akira TABAYASHI, Kana UGAWA). 1998年, Annales de Géographie, **602**, 410-430.
- 143) La dynamique spatiale de la zone côtière autour de la baie de Tokyo. (共著; Akira TEZUKA, Nobuo TAKAHASHI). 1998年, Hommes et terres du Nord, **1998-4**, 225-228.
- 144) ひたちなか市における都市的土地利用の拡大と都市機能 (共著; 斎藤幸生, 美谷 薫, 大島規江, 福田和雄, 渡辺理絵, 高橋伸夫). 2000年, 地域調査報告, **22**, 1-27.
- 145) EU統合下におけるリアル大都市圏の構造変容 (共著; 高橋伸夫, 手塚 章). 2000年, 人文地理学研究, **24**, 131-168.
- 146) 金融業の展開 (共著; 高橋伸夫, 芳賀博文). 2000年, 統計, **6**, 21-28.
- 147) 日本における金融機能による都市成長の分析 (共著; 高橋伸夫, 杜 国慶). 2001年, 人文地理学研究, **25**, 125-200.
- 148) EU統合下におけるリヨン大都市圏の構造変容 (共著; 高橋伸夫, 手塚 章, 村山祐司, 平 篤志, 小田宏信, 松村公明). 2001年, 人文地理学研究, **25**, 201-248.
- 149) T.G.V.網の再編とリアル市都市域の変容 (共著; 高橋伸夫, 松村公明). 2001年, 地域研究, **41-3**, 1-13.
- 150) ライフステージから見た女性の観光行動における空間的特性 (共著; 若生広子, 高橋伸夫, 松井圭介). 2001年, 新地理, **49-3**, 12-33.
- 151) EU統合下におけるトゥールーズ大都市圏の構造変容 (共著; 高橋伸夫, 手塚 章, 村山祐司, 平 篤志, 松村公明, 松井圭介, 小田宏信). 2002年, 人文地理学研究, **26**, 45-80.
- 152) フランスの都市地図 (単著). 2002年, 地図情報, **22**, 2, 11-13.

4. その他

- 1) 日本地誌 —長野県・山梨県・静岡県— (分担執筆). 1972年, 日本地誌研究所, **11**巻, 614-616, 618-619.
- 2) 『砂漠地域』 (共著; 高橋伸夫, 山本正三). 1973年, 山本正三他編『世界の自然環境』, 大明堂, 86-101.
- 3) フランスの大学 (単著). 1973年, 茗溪, **918**, 5-10.
- 4) ストックホルムとローマ (単著). 1973年, 地理月報, **198**, 37.
- 5) 茨城県における自然環境要因の分析 (高橋伸夫 他編). 1977年, 茨城県, 49頁.
- 6) 世界の巨大都市の諸問題とその将来 —パリの場合— (単著). 1977年, 系統地理資料, **12**, 15-18.
- 7) 土地利用適正化要因調査報告書 (高橋伸夫 他編). 1979年, 茨城県企画部土地対策課, 11頁.
- 8) 『角川世界名事典』—Petit encyclopédie Larousse— (高橋伸夫 他共訳). 1980, 1790頁.

- 9) フランスのニュータウン (1) (単著). 1980年, 地理月報, **9**, 1-4.
- 10) フランスのニュータウン (2) (単著). 1980年, 地理月報, **10**, 1-4.
- 11) 銀座への提案 イメージ・マップ (単著). 1981年, 銀座百店, **323**, 21.
- 12) 季刊「地域」の展望 (単著). 1981年, 図書新聞 (1981年10月31日)
- 13) ニュータウンと日本人 (単著). 1982年, お茶の水地理, **23**, 64.
- 14) 都市地理に関する本 (単著). 1983年, 地理月報, **308**, 17-18.
- 15) 地図の世界—立体地図へのチャレンジ (単著). 1984年, 地図の研究, **1**, 1-3.
- 16) 都市化率と都市人口率について (単著). 1984年, 地理月報, **320-10**, 13.
- 17) メキシコの朝 (単著). 1984年, お茶の水地理, **25**, 88-89.
- 18) 朝日百科「世界の地理」全121巻 (編集委員). 1984~86年.
- 19) 都心は変わる (単著). 1985年, お茶の水地理, **26**, 80-81.
- 20) 『基本新地理』を作り終えて (単著). 1985年, 地理月報, **327**, 1-2.
- 21) 地図帳に見る国境線 (単著). 1986年, 地図の研究, '86, **15**, 1-4.
- 22) 地理の普及に向けて (単著). 1986年, 地理月報, **338**, 3-4.
- 23) 地図の見方 (単著). 『地図帳利用の手引』1986年, No.1, 1-2.
- 24) 女性の地理学 (単著). 1986年, お茶の水地理, **27**, 76.
- 25) 「国際食時代」の到来 (単著). 1986年, 地図の研究, **86-3**, 1-3.
- 26) 「都市」単元にみる比較の視点 (単著). 1987年, 地理月報, **348**(1987-5), 1-2.
- 27) ラテンアメリカ諸国の都市 (単著). 1987年, 地図・地理の研究, 1月号, 1-3.
- 28) メキシコの超巨大都市化 (単著). 1987年, 地図ニュース, **2-173**, 3-5.
- 29) フランスの都市アトラスについて (単著). 1987年, 地図情報, **7-1**, 6-9.
- 30) フランスの都市は変わる (単著). 1988年, お茶の水地理, **29**, 99.
- 31) フランスと日本の都市比較 (単著). 1988年, 都地研会報, **20**, 71-81.
- 32) 生活空間のなりたち (単著). 1988年, 地図の研究, **88-3**, 1-3.
- 33) 地理教育における「都市」の扱い方 (その1) (単著). 1988年, 地図・地理の研究, **88-9**, 4-5.
- 34) 地理教育における「都市」の扱い方 (その2) (単著). 1988年, 地図・地理の研究, **88-10**, 4-5.
- 35) フランスの地域構造図 (単著). 1989年, 地理月報, **367**, 15.
- 36) 拡大図の授業での活用 (単著). 1989年, 地図・社会科研究, **89-8**, 4-6.
- 37) アルゼンチンの都市 (単著). 1989年, 地図・地理の研究, **89-1**, 1-3.
- 38) 土浦の地域性 (単著). 1989年, 茨城県土浦市調査報告書 (東京都立教育研究所), 1-2.
- 39) 変容する茨城県民の生活圏 (単著). 1990年, ニュー茨城, **90-4**, 8-13.
- 40) 都市事象を地図化する (単著). 1990年, 地理月報, **378**, 12-14.
- 41) 教育環境決定論 (単著). 1990年, お茶の水研究, **31**, 107.
- 42) 下田市の地域性 (単著). 1990年, 静岡県下田市調査報告書 (東京都立教育研究所), 1-2.
- 43) 大学が期待する学生像 (単著). 1990年, 受験地理, **3**, 1-3.
- 44) 衛星写真を活用した地理学習 (単著). 1990年, 地図の研究, **1990-2**, 1-3.
- 45) 世界の人口・民族・宗教 (単著). 1990年, 地図・社会科研究, **90-7**, 4-6.
- 46) フランスの人口動態について (単著). 1991年, 地理月報, **390**, 1-3.

- 47) ヨーロッパ (単著). 1991年, 地図・社会科研究, **1991-9**, 4-5.
- 48) ラテンアメリカ (単著). 1991年, 地図・社会科研究, **1991-10**, 4-5.
- 49) フランス (共著; 高橋伸夫・手塚 章). 1991, 『世界の国ぐに大百科』, 182-189.
- 50) 『世界の国ぐに大百科』全3巻 (浮田典良, 大林太良 監修, 安部年晴, 大貫良夫, 高橋伸夫, 中村和郎, 山下晋司 編). 1992年, きょうせい, 第1巻347頁. 第2巻315頁. 第3巻315頁.
- 51) 最新茨城県大地図 (単著). 1992年, 教育図書, 1.
- 52) 公共機関でもらえるイラストマップの利用法 (単著). 1992年, 地図の研究, **12**, 1-3.
- 53) 都市システムと生活空間 (単著). 1993年, 地方自治の窓, **46**, 20-27.
- 54) Understanding Japan. (Nobuo TAKAHASHI et al.). 1993年, A Teacher's & Textbook Writer's Handbook on Japan., 102.
- 55) フランスの入試問題 (単著). 1994年, 地理, **39-2**, 42-48.
- 56) フランスから見たヨーロッパの地域性 (単著). 1994年, 地歴と地図資料, **1994-1**, 13-14.
- 57) 地理を学ぶきみへ (単著). 1994年, 定期テスト必勝 地理, 2-4.
- 58) バカンスを楽しむフランス人 (単著). 1994年, 地歴と地図資料, **1994-12**, 17.
- 59) 後輩から見た横山先生 (単著). 1994年, 横山昭市教授退官事業会編『ザ・ウエイカー航跡一』67-68.
- 60) 松原達哉先生の付属小学校教育実習 (単著). 1994年, 松原達哉教授退官記念誌, 39-40.
- 61) 変わるパリ大都市圏 (単著). 1994年, 地理月報, **417**, 1-3.
- 62) 日本の拡大図の扱い方 (単著). 1995年, 地図・社会科研究, **3**, 4-6.
- 63) 工業製品は世界をめぐる (単著). 1995年, エンカレッジ地理, **1995-4**, 5-11.
- 63) 人びとは地表にいかにも集まって住むか (単著). 1995年, エンカレッジ地理, **1995-5**, 1-7.
- 64) ジャン＝ロベール・ピット ―フランス地理学界の期待を担って― (単著). 1995年, 地理, **40-7**, 74-81.
- 65) ピエール・ジョルジュ ―著作を生涯続ける偉大な地理学者― (単著). 1996年, 地理, **41-11**, 82-88.
- 66) つくばの隠れた魅力 (単著). 1996年, Congress & Convention, **1996-53**, 30.
- 67) 伊藤達雄先生に深謝 (単著). 1996年, 伊藤達雄教授定年退官記念事業, 36.
- 68) 『人文地理学辞典』(山本正三・奥野隆史・石井英也・手塚 章 編) 分担執筆; 高橋伸夫). 1997年, 朝倉書店, 525頁.
- 69) パリの外国人 (単著). 1997年, 地理・地図資料, **97-10**, 8.
- 70) 太田 勇さんのこと (単著). 1997年, 「地理学への情熱 太田 勇追悼文集」, 136-137.
- 71) パリのニュータウン (単著). 1999年, 地図情報, **19-1**, 8-11.
- 72) 生涯にわたって役に立つ地理学習 (単著). 2001年, 地図・社会科研究, **2001-4**, 6-7.
- 73) パリ: 天然の起伏がパリの街を守ってきた (単著). 2001年, 朝日週刊百科『世界100都市』, **2**, 4-5.
- 74) 荘毅先生とのパリの想い出 (単著). 2001年, 山本荘毅先生思いでの記, 73-75.
- 75) 『20世紀の地理学者』(竹内啓一, 杉浦芳夫共編) 執筆分担: 「ピエール・ジョルジュ」2001年, 古今書院, 119-125.
- 76) 温暖で豊かなロワール川沿いは城の博物館 (単著). 2002年, 週刊朝日百科『世界100都市』, **17**, 4-5.
- 77) 計画都市がパリを囲む (単著). 2002年, 週刊朝日百科『世界100都市』, **25**, 23.
- 78) 朝日百科「世界100都市」. 2001～3年. 全60巻 (編集顧問)

※小・中・高校の教科書, 地図帳, 参考書, 百科事典, 随筆等はそのぞく.